

氏名： 藤崎 宏子  
 所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系  
 職名： 教授  
 学位： 家政学修士／ M.A.in Home Economics、社会学博士／ Ph.D.in Sociology  
 専門分野： 家族社会学／ family sociology、福祉社会学／ welfare sociology  
 E-mail： fujisaki.hiroko@ocha.ac.jp  
 URL： <http://www.soc.ocha.ac.jp/fujisaki/>

#### ◆研究キーワード / Keywords

高齢者／家族／福祉政策／社会的ネットワーク／ライフコース  
 senior citizen / family / welfare policies / social network / life course

#### ◆主要業績

総数 (2) 件

- ・藤崎宏子 「介護保険制度と介護の「社会化」「再家族化」」『福祉社会学研究』No.6 41-57.
- ・精神保健福祉士・社会福祉士養成基礎セミナー編集委員会編『社会学？社会理論と社会システム』へるす出版（分担執筆）

#### ◆研究内容 / Research Pursuits

? 高齢者介護における公私の機能分有。とくに、介護保険制度の導入が、高齢者の家族関係や高齢者介護をめぐる家族的責任に及ぼした影響に関する研究  
 ? 高齢期の家族関係、友人関係、地域社会とのかかわりや社会活動のあり方に注目した、高齢期のライフスタイルに関する研究  
 ? 中高年期の転機と危機的移行、世代間関係に関する研究

?The functional sharing of elderly care between formal and informal sectors,focusing on the family's care provider role.The impact of enactment of Long-term Care Insurance(Kaigo Hoken)on family relations and family responsibilities.  
 ?The lifestyle of elderly,including their family relations,friendship,social activities,and consciousness of autonomy,based on the theory of social networks and life course.  
 ?Critical trnsitions and turning points in midlife. Generational relationship of midlife.

## ◆教育内容 / Educational Pursuits

### 【学部教育】

家族関係論：歴史変動と文化比較を軸とする日本の家族の現状に関する講義

社会福祉学：社会福祉の法制度の概要とサービス利用の諸問題に関する講義

老人福祉論：高齢期の生活ニーズの実態と社会的対応策に関する講義

生活福祉学演習：社会学の基礎的文献の講読・論文指導

### 【大学院教育】

長寿社会論：社会的ネットワーク論に関する文献講読

長寿社会論演習：質的研究法に関する文献講読

家族変容論：家族研究・福祉研究の理論的基礎の強化と論文指導

### 【Undergraduate courses】

Sociology of Family

Sociology of Social Welfare

Social Policies for Senior Citizens

Sociology and Social Policies Seminar

### 【Graduate seminars】

Theory on Social Network Seminar

Qualitative Research Seminar

Family Transition Seminar

## ◆研究計画

?21 世紀 COE プログラム（2002-2006 年）のプロジェクト研究以来、継続的におこなっている中高年者の危機的移行と世代間関係に関する調査研究を続けるとともに、これまでに蓄積された量的・質的データを用いて研究の中間的なとりまとめをする予定である。

? 高齢者介護政策の動向と家族介護の実態との間に生じている諸問題に関するこれまでの研究を整理し、できれば単行本にまとめたいと考えている。

? 過去 20 年の日本の家族社会学研究の動向を理論展開と方法論の特質に注目してレビューする。

## ◆メッセージ

「あたりまえ」の世界に安住しないで日常を疑ってみること、あるいは視点を少しずらして別の面を見ようとする。そんなちょっとした冒険が、あなたの世界を広げ、より豊かなものにしてくれるでしょう。社会学の研究テーマは無限です。研究することと、自分が生活すること、そして生きることそのものが密に絡み合っているところが社会学の魅力であり、同時にしんどさでもあるかもしれません。閉塞感の強い時代ですが、だからこそ、自分について、周囲の人間関係について、そして社会のしくみについて、社会学的思考の武器をもって、深く掘り下げて探求していきましょう。